



2020/2/28～4/5

# としまフードサポートプロジェクト

事務局：NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

## What can we do to help for children?

子ども達のために何ができるか。

### 小中学校が休校

この休校により豊島区の子どもがいる世帯に対して大きな影響が出ることが予想される中で、豊島区の市民として、TOSHIMA TABLEの中で何ができるかを議論。毎年行っている食の支援を緊急に実施する方向に。

2月28日、豊島区こども・若者課へのメール（抜粋）

NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク→豊島区こども・若者課

（コロナウイルス拡大への対策として）公立小中学校が3月中はお休みになり、3食のうちの1食の給食がなくなりました。

ひとり親家庭の多くは、就学援助を受けていますので家庭の財布ではなく公的な財布から給食を食べていた子が多くいます。

ところが、昼ご飯を家で準備することになったのですから経済的にも、労力的にも負担が増えました。

この問題に関して、今まで長期休みに実施していたパントリーピックアップを開催したいと思います。

# Research

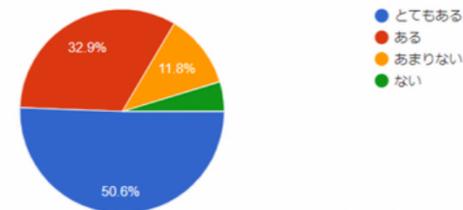
## アンケート調査

### 214世帯に対してアンケートを実施 96世帯が回答

支援を実行する前に、実態の調査をすることに。  
豊島区に在住で小中学校が休校になった214世帯に対し  
て、アンケートを3月1日に実施。  
96世帯からの回答の中で、食の支援が必要であり、加えて  
私たちができる最低限の支援であることを認識。

96世帯中73世帯が就学援助を受けている。

給食がないと、経済的負担はおおきく家計に影響がありますか？  
85件の回答

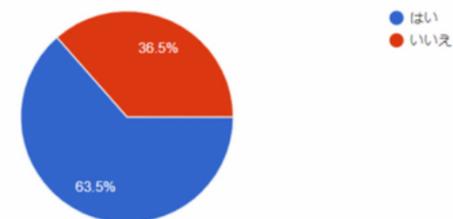


#### 給食の有無が家計に与える影響

給食がないと、経済的負担はおおきく家計に影響がありますか？  
(85件回答)

83.5%が影響があると回答

コロナ拡大によって、仕事に行けなくなるなど収入に影響をあたえそうですか？  
85件の回答



#### コロナウイルスが収入に与える影響

コロナ拡大によって、仕事に行けなくなるなど収入に影響を  
あたえそうですか？ (85件回答)

63.5%が影響があると回答

豊島区の子育て世帯へのアンケート結果を踏まえ  
就学援助受給世帯やひとり親世帯に対し、無料で食の支援を実施する

# としまフードサポートプロジェクト

をTOSHIMA TABLEや豊島区で活動する様々なステークホルダーと共に  
3月14日・15日・28日・29日の4日間開催することに。

## 豊島区の小中学校にチラシを配布

# Action 1

## 提供数の把握

**食によって地域の子どもを地域で支えていく  
「としまフードサポートプロジェクト」**

コロナウイルスの影響で、毎日の生活に不安を感じていると思います。そんななか、食についてのサポートをするため、豊島区にある様々な子育て支援団体・行政・企業が協力し、お米やレトルト食品類などを、皆様に無料でお渡しします。

**場 所 ・ 日 時**

**3月14日(土) 14時～15時**

- ・区民ひろば南大塚 玄関前(豊島区南大塚2-36-1)
- ・金剛院蓮華堂 玄関前(豊島区长崎 1-9-2)
- ・目白聖公会 玄関前(新宿区下落合 3-19-4)

**3月15日(日) 14時～15時**

- ・真性寺境内(巣鴨地藏通り商店街入口:豊島区巣鴨 3-21-21)
- ・御嶽神社境内(豊島区池袋3-51-2)
- ・風かおる里 玄関前(豊島区南長崎 6-15-6)
- ・豊島区役所1階 としまセンタースクエア(豊島区南池袋 2-45-1)
- ・高三会館 玄関前(豊島区高松3-10-21)
- ・池袋ぼんちようの郷 玄関前(豊島区池袋本町 1-29-12)

※イラストはイメージです

該当日時がない場合も今後もこのようなプロジェクトを行いますので、お申込みにご連絡下さい。

**お申し込みは、こちらのQRコードから**

※対象は豊島区在住就学援助を受けているご家庭です  
※原則保護者の方が取りに来てください

**お申込み締め切りは、3月13日(金)まで**  
QRコードが利用できない方は、下記ご記入の上、お問い合わせにあるメール・FAX・電話でご連絡下さい。  
件名に「としまフードサポートプロジェクト」

- ①お名前
- ②住所
- ③電話番号
- ④家族構成(例:長女【中学3年】次女【3歳 保育園】)
- ⑤参加する日にちと場所(該当日時がない、今後の連絡を希望します)

<http://bit.ly/2VRjKuj>

**お問い合わせ**  
NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク  
TEL: 090-3519-3745(携帯) FAX: 03-3986-4556 E-mail: info@toshimawakuwaku.com  
主催: TOSHIMA TABLE (NPO法人ワーカーズコープ、目白聖公会、NPO法人豊島WAKUWAKUネットワーク)  
豊島区の子育て支援団体および行政、企業などが食を通じて地域の子どもを支えるグループです。  
協賛: 豊島区、豊島区民社会福祉協議会  
協力: 株式会社東京スター銀行、株式会社良品計画、生活協同組合/バルシステム東京、クレディ・スイス証券株式会社、農産食品分析センター、株式会社シーアールイー

豊島区教育委員会の協力を得て、豊島区の公立小学校・中学校に、登校日に合わせ、今回のプロジェクトについてのチラシの配布をお願いする。

14日実施の回 61世帯  
15日実施の回 157世帯  
28日実施の回 59世帯  
29日実施の回 147世帯  
夜間 受付 15世帯  
延べ419世帯からの申し込みがあった。

# Action 2

## 食料品の確保

### 約424世帯に向けた食料品の確保

約424世帯に向けた食料品を確保するため、急遽、様々な団体・個人に対して緊急の寄付をお願いする。食料品については、米とレトルト食品を中心に寄付を募る。

子どもが多い世帯についてはその分の食料品を提供するために、レトルト食品などの食料品を購入する。

#### フードバンク

セカンドハーベスト・ジャパンから食料品の調達を実施。

#### 行政

豊島区総務部防災危機管理課→アルファ化米1000食分の提供を受ける。

豊島区環境清掃部ごみ減量推進課

14・15日分：フードドライブで集まった食料品156個、20.4kg（区民・職員39名からの寄付）の提供を受ける。

28・29日分：フードドライブで集まった食料品72個、16.6kg（区民・職員9名からの寄付）の提供を受ける。

#### 企業

企業に対して、食料品の寄付の実施。また、以前の寄付先から寄付の申し出がある。

#### 個人

今まで食料品の寄付をしてくださった方々に対して、寄付の実施。

# Action 3

## 配布場所の確保・ボランティアの確保

### 豊島区などの施設9か所確保

TOSHIMA TABLEのメンバーや豊島区こども・若者課、日頃活動で利用している施設に問い合わせる。コロナウイルスの影響のため閉鎖している施設もあったが、屋外での作業を条件に9か所の配布場所を確保することができた。

としまセンタースクエア・目白聖公会・南大塚区民ひろば・真性寺  
池袋御嶽神社・金剛院・風かおる里・高三会館・池袋ほんちょうの郷

### 豊島区で活動する様々な人が参加

豊島区で活動する、子育て支援団体やこども食堂、無料学習支援団体、行政、社会福祉協議会、民生委員児童委員、青少年育成委員などが協力。  
約200名が参加。

# Preparation

準備作業

## チラシ・食料品の仕分け作業



開催に向けて、チラシの仕分け・米の仕分け・食料品の仕分けなどの作業を行う。

特に米の仕分けと食料品の仕分け作業は、約424世帯向けの食料品を分配することであり、重要な作業でした。

# The Day



3月14日 金剛院・区民ひろば南大塚・目白聖公会の3か所で開催。61世帯分の食料品を提供することができました。



3月15日 池袋御嶽神社・池袋ほんちょうの郷・風かおる里・真性寺・高三会館・としまセンタースクエアの6か所で開催。157世帯分の食料品を提供することができました。

# The Day



3月28日 区民ひろば南大塚・目白聖公会・高三会館の3か所で開催。59世帯分の食料品を提供することができました。



3月29日 池袋御嶽神社・池袋ほんちょうの郷・風かおる里・金剛院・真性寺・としまセンタースクエアの6か所で開催。147世帯分の食料品を提供することができました。

# Cooperation

仕分け・寄付・食料品の供給・提供作業に協力して下さった行政・団体・企業

## 行政

豊島区役所：教育委員会・こども若者課・ごみ減量推進課・防災危機管理課・区民ひろば課・生活福祉課  
「わたしらしく暮らせるまち。」推進課

(孤立・困窮家庭に情報提供・全小中学校登校日にチラシ配布・会場提供・フードドライブの呼びかけ・防災食の提供)

豊島区社会福祉協議会：(人的支援)

## 団体

実行団体：放課後寺子屋、子どもサポーターズとしま、目白聖公会、IKEBUKURO TABLE、いけいけ子ども食堂、  
NPO法人ワーカーズコープ、NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

会場提供：金剛院、真性寺、御嶽神社、風かおる里(特別養護老人ホーム)、ほんちょうの郷(特別養護老人ホーム)  
区民ひろば南大塚、高三会館、目白聖公会

人的支援：民生委員児童委員、青少年育成委員会

## 企業・NPO等

食品・資金支援：(株)東京スター銀行、(株)良品計画、真如苑、セカンドハーベスト・ジャパン、(株)リビエラ、SMBC日興証券(株)、カゴメ(株)  
生活協同組合パルシステム東京、NPO法人TENOHASHI、藍澤證券(株)、一般社団法人農民連食品分析センター



SMBC日興証券

# Reflection

## 省察

### <開催前日までの作業>

食料品の仕分けにおいて多くの労力を費やした。

米の分配については既製品の購入、仕分けについては各拠点に食品を配送し現地で行うなど、次の取り組みで改善が可能なのではとの意見が出ました。

### <開催当日>

前日までの作業により、当日は円滑に食料品を提供することが可能に。

約1週間分の食料品を提供することができ、特に野菜・果物が喜ばれていた。

ただ、屋外での作業が中心だったため、天候の問題が気がかりに。

### <プロジェクト全体>

日頃から、地域の多様な子育て団体・行政・社会福祉協議会との連携（豊島円卓会議など）があるので、緊急性の高い課題について、豊島区の様々なステークホルダーが協働し、迅速に必要な最低限度の支援を行うことができたのではなかと考える。

# NEXT

このプロジェクトで繋がった約260世帯、延べ419世帯に対して、  
支援を実施することができました。

コロナウイルスの影響により子育て世帯への負担が増え続けています。  
今後も、このプロジェクトがプラットフォームとなり、瞬発力と柔軟性を  
兼ね備えた活動へとつなげていきたいと考えています。